

三菱グラフィック オペレーションターミナル テクニカルニュース

No. GOT-D-0043-E 1/13

2012年1月改訂E版
(2011年5月初版発行)

表 題	GT15モデルからGT16モデルへの置き換え時の注意事項
適用機種	GOT1000シリーズ

三菱グラフィックオペレーションターミナル(GOT)に格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当社では皆様にご愛顧いただいております GT15 モデルの後継機種といたしまして、機能・性能とも充実した GT16 モデルを 2008 年 8 月より発売しております。一段と飛躍した新機能の数々を体感いただくために、ぜひ GT15 モデルからの置き換えをご検討ください。

目 次

1. お客様へのお願い	2
2. GOT本体の機種選択	2
3. モニタ画面データ	3
3.1 Ethernet接続時の注意事項	3
3.2 Ethernet接続時の詳細設定の確認手順	3
3.2.1 GT Works3 Version1をご使用時の詳細設定確認手順	3
3.2.2 GT Designer2 Version2をご使用時の詳細設定確認手順	4
3.3 接続機器設定の変更手順	3
3.3.1 GT Works3 Version1をご使用時の変更手順	3
3.3.2 GT Designer2 Version2をご使用時の変更手順	4
3.4 ユーティリティ呼出しキー設定の変更	6
4. 通信ユニット・オプション	7
5. ケーブル	9
5.1 バス接続ケーブル	9
5.2 RS-232ケーブル	9
5.3 RS-422/485ケーブル	9
5.4 ネットワークケーブル (MELSECNET/H, MELSECNET/10, Ethernet, CC-Link IE, CC-Link)	9
5.5 その他ケーブル	9
6. 製品取付け間隔	10

1. お客様へのお願い

当社では皆様にご愛顧いただいておりますGT15モデルの後継機種といたしまして機能・性能とも充実したGT16モデルを2008年8月より発売しております。一段と飛躍した新機能の数々を体感いただくために、ぜひGT15モデルからの置き換えをご検討ください。

置き換えに対応する機種は、下記2章の「表2-1 GT16モデルへの置き換え推奨機種(本体)と置き換え時の注意事項一覧」をご参照ください。

2. GOT本体の機種選択

以下にGT16モデルへの置き換え推奨機種(本体)と置き換え時の注意事項一覧を示します。詳細内容は以降の各章の注意事項を参照してください。

なお、以下のGT16モデルを使用する場合、使用する機種や機能によって必要な作画ソフトウェアや作画ソフトウェアのバージョンが異なります。詳細は、カタログ、取扱説明書またはMELFANSwebをご確認いただき、使用する機種や機能に対応するバージョンの作画ソフトウェアを準備してください。

表1 GT16モデルへの置き換え推奨機種(本体)と置き換え時の注意事項一覧

使用している GT15モデル	置き換えを推奨する GT16モデル	パネルカット 互換性 ○：互換有 △：互換無	対応するソフトウェアバージョン					
			GT Works3	GT Designer2				
GT1595	GT1595-XTBA	GT1695	GT1695M-XTBA	○	Ver1.00A以降	Ver2.87R以降		
	GT1595-XTBD		GT1695M-XTBD				○	
GT1585	GT1585V-STBA	GT1685	GT1685M-STBA (*1)	○				
	GT1585V-STBD		GT1685M-STBD (*1)	○				
	GT1585-STBA		GT1685M-STBA (*1)	○				
	GT1585-STBD		GT1685M-STBD (*1)	○				
GT157□	GT1575V-STBA	GT167□	GT1675M-STBA (*1)	○			Ver1.00A以降	Ver2.93X以降
	GT1575V-STBD		GT1675M-STBD (*1)	○				
	GT1575-STBA		GT1675M-STBA (*1)	○				
	GT1575-STBD		GT1675M-STBD (*1)	○				
	GT1575-VTBA		GT1675M-VTBA (*1)	○				
	GT1575-VTBD		GT1675M-VTBD (*1)	○				
	GT1575-VNBA		GT1675-VNBA (*1)	○	Ver1.15R以降	未対応		
	GT1575-VNBD		GT1675-VNBD (*1)	○				
	GT1572-VNBA		GT1672-VNBA (*1)	○				
	GT1572-VNBD		GT1672-VNBD (*1)	○				
GT156□	GT1565-VTBA	GT166□	GT1665M-VTBA (*1)	○	Ver1.00A以降	Ver2.93X以降		
	GT1565-VTBD		GT1665M-VTBD (*1)	○				
	GT1562-VNBA		GT1662-VNBA (*1)	○	Ver1.15R以降	未対応		
	GT1562-VNBD		GT1662-VNBD (*1)	○				
GT155□	GT1555-VTBD	GT165□	GT1655-VTBD (*1)	○	Ver1.26C以降			
	GT1555-QTBD		置き換えるGT16モデルがありません。引き続きGT1555-Q□BDをご使用ください。					
	GT1555-QSBD							
	GT1550-QLBD							

*1：タッチパネルの方式がアナログ抵抗膜式のため同時押し点数は、1点のみです。2点同時押しが必要な場合は、引き続きGT15モデルをご使用ください。

置き換え時の注意事項は、下記の各章を参照してください。

- ・ モニタ画面データ : 3章
- ・ 通信ユニット・オプション : 4章
- ・ ケーブル : 5章
- ・ 製品取付け間隔 : 6章

3. モニタ画面データ

GT15モデルで使用していたモニタ画面データは、対応する作画ソフトウェアにおいてGOTタイプ変換を行うことで、GT16モデルでも使用することが可能です。

ただし、GT15モデルでEthernet接続時は注意事項があります。詳細は3.1項を参照してください。

3.1 Ethernet接続時の注意事項

GT15モデルでEthernet接続を使用時は、接続機器設定の変更が必要となります。

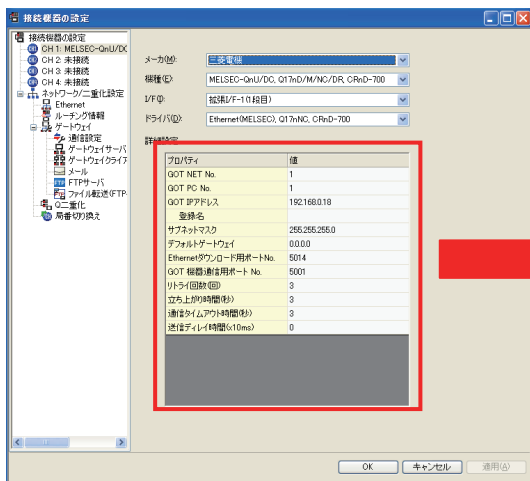
GT15モデルのEthernetの設定は、拡張I/Fで設定していますが、GT16モデルでは標準I/Fで設定します。

GOTタイプを変更すると、接続機器の設定が初期化されますので、GOTタイプの変更前に元の設定を控えてください。

3.2 Ethernet接続時の詳細設定の確認手順

3.2.1 GT Works3 Version1をご使用時の詳細設定確認手順

- ①メニューから[共通の設定]-[接続機器の設定]を選択、またはシステムツリーから[接続機器の設定]-[CH1]～[CH4]のいずれかをクリックすると、[接続機器の設定]が表示されます。
- ②[詳細設定]を確認し、下記の設定控えシートに控えてください。

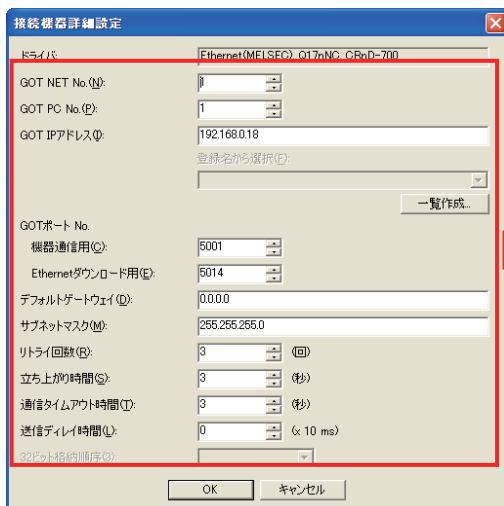


設定控えシート

接続機器の設定	設定を下記へ記入
GOT NET No.	
GOT PC No.	
GOTアドレス	
登録名	
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	
Ethernetダウンロード用ポートNo.	
GOT機器通信用ポートNo.	
リトライ回数(回)	
立ち上がり時間(秒)	
通信タイムアウト時間(秒)	
送信ディレイ時間(x10ms)	

3.2.2 GT Designer2 Version2をご使用時の詳細設定確認手順

- ①メニューから[共通設定]-[システム環境]を選択すると、またはシステムツリーから[接続機器の設定]-[CH1]～[CH4]のいずれかをクリックすると、[システム環境]が表示されます。
- ②[システム環境]から[接続機器設定]を選択します。[詳細設定]ボタンを押し、[接続機器詳細設定]を表示します。内容を確認し、下記の設定控えシートに控えてください。



設定控えシート

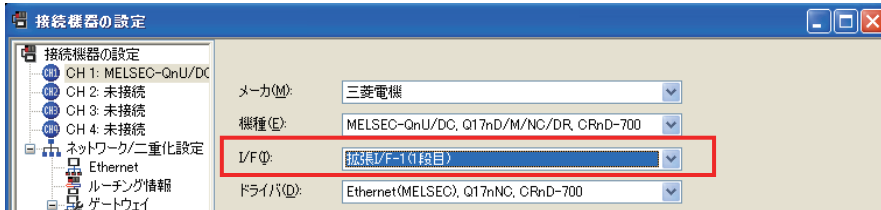
接続機器詳細設定	設定を下記へ記入
GOT NET No.	
GOT PC No.	
GOTアドレス	
登録名	
GOTポート No.	機器通信用
	Ethernetダウンロード用
デフォルトゲートウェイ	
サブネットマスク	
リトライ回数	
立ち上がり時間	
通信タイムアウト時間	
送信ディレイ時間	

3.3 接続機器設定の変更手順

3.3.1 GT Works3 Version1をご使用時の変更手順

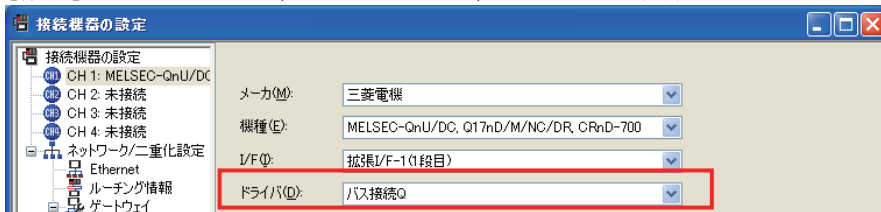
①GT15モデルでEthernetを使用している場合、[I/F]の設定が拡張I/F(拡張I/F-1(1段目)～拡張I/F-2(3段目))になっています。

[I/F]が拡張I/F-1(1段目)の場合

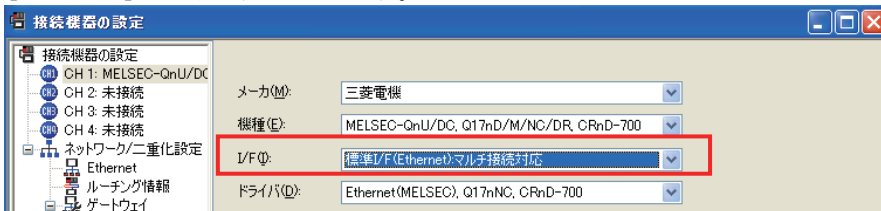


②GT15モデルからGT16モデルへGOTタイプを変更すると、[I/F]の設定はそのまま、[機種]により[ドライバ]がバス接続Q、バス接続A/QnA、MELSEC-FXのいずれかに変更されます。

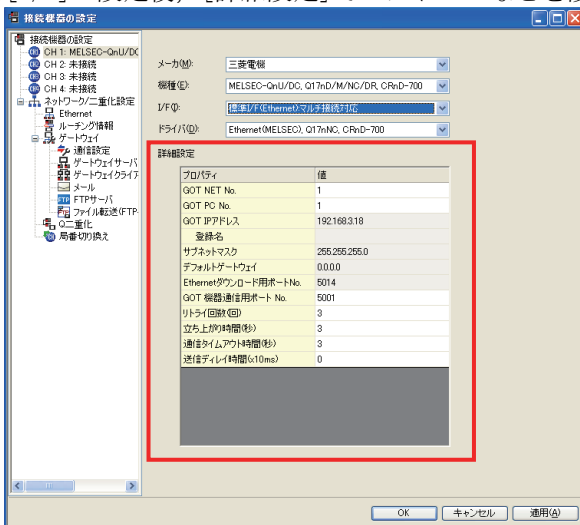
[機種]がMELSEC-QnU/DC, Q17nD/M/NC/DR, CRnD-700の場合



③接続機器設定で[I/F]の設定を標準I/F(Ethernet)マルチ接続対応に変更してください。
[ドライバ]は自動で変更されます。



④[I/F]の設定後、[詳細設定]でIPアドレスなどを設定してください。

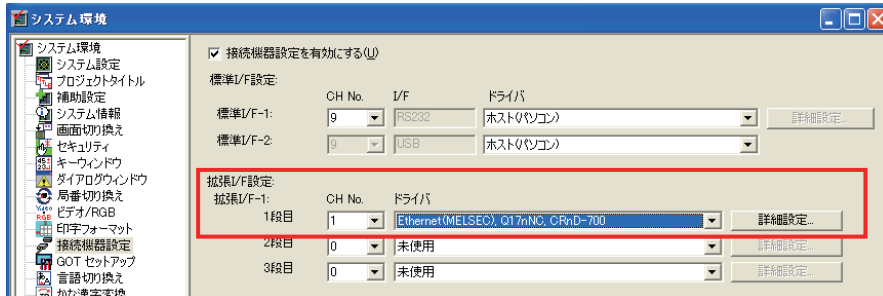


Ethernet接続を拡張I/Fから標準I/Fへ変更することにより、拡張ユニットの構成が変更となる場合がありますので、接続機器の設定を全体的に見直す必要があります。

3.3.2 GT Designer2 Version2をご使用時の変更手順

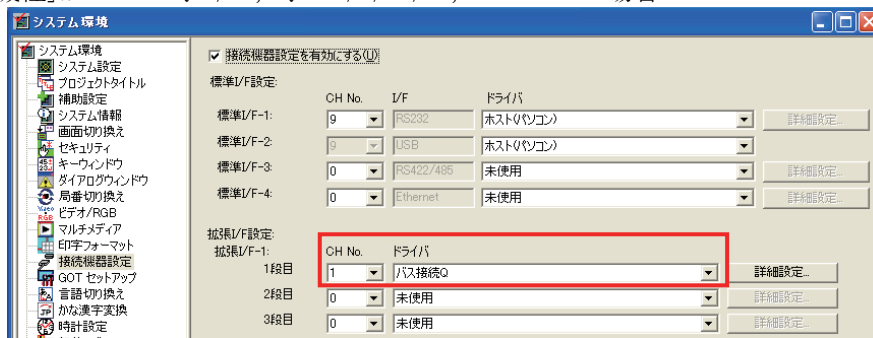
①GT15モデルでEthernetを使用している場合、[拡張I/F設定]が拡張I/F(拡張I/F-1(1段目)～拡張I/F-2(3段目)に設定されています。

[拡張I/F設定]が拡張I/F-1(1段目)の場合

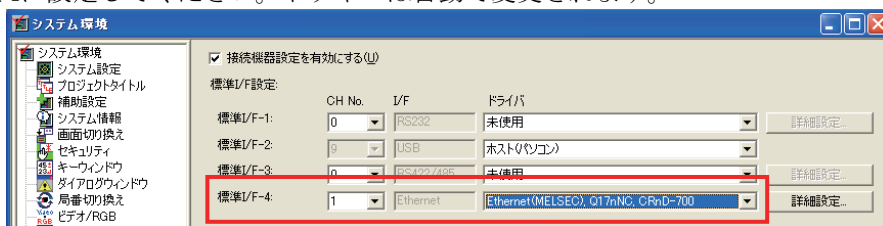


②GT15モデルからGT16モデルへGOTタイプを変更すると、[システム設定]の[接続機器タイプ]により[接続機器設定]の[拡張I/F設定]の[ドライバ]がバス接続Q, バス接続A/QnA, MELSEC-FXのいずれかに変更されます。

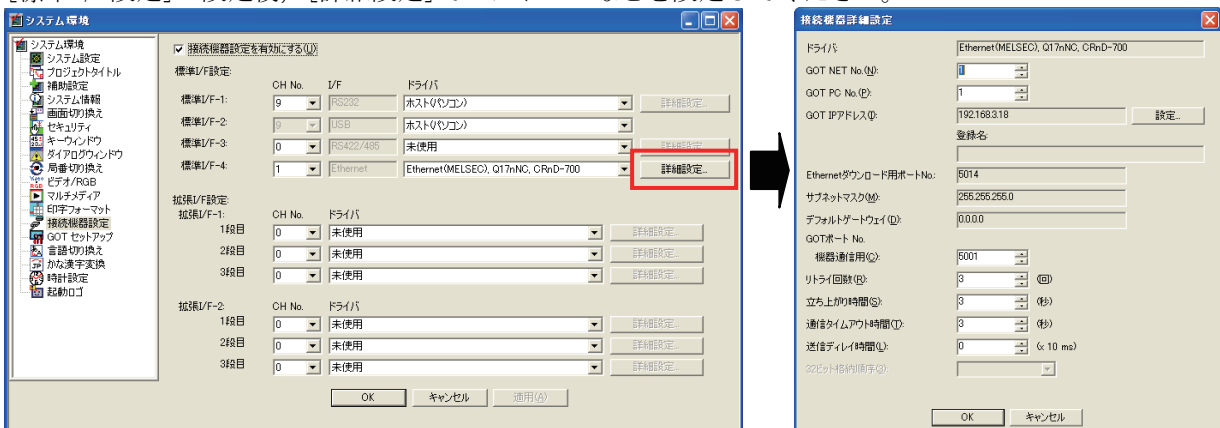
[機種]がMELSEC-QnU/DC, Q17nD/M/NC/DR, CRnD-700の場合



③接続機器設定で[拡張I/F設定]の拡張I/F:1段目のCH No. を0に設定し、[標準I/F設定]の標準I/F-4のCH No. を4に設定してください。ドライバは自動で変更されます。



④[標準I/F設定]の設定後、[詳細設定]でIPアドレスなどを設定してください。



Ethernet接続を拡張I/Fから標準I/Fへ変更することにより、拡張ユニットの構成が変更となる場合がありますので、接続機器の設定を全体的に見直す必要があります。

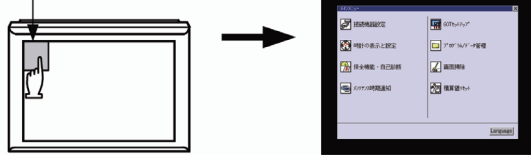
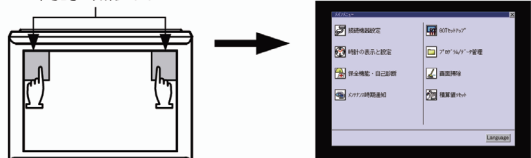
3.4 ユーティリティ呼び出しキー設定の変更

ユーザ作成画面を表示中、ユーティリティ呼び出しキーをタッチするとメインメニューが表示されます。

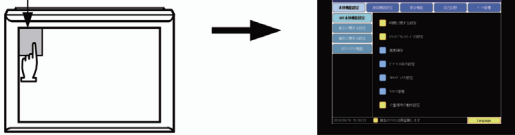
GT15モデルのユーティリティ呼び出しキーは、GT1595を除きGOTの画面左上隅と右上隅の2点同時押しとなりますが、GT16モデルのユーティリティ呼び出しキーは、GOTの画面左上隅の1点押しとなりますので、注意してください。

ユーティリティ呼び出しキーの位置は、GOT のユーティリティ、GT Designer3 またはGT Designer2 により変更できます。

GT15モデルの工場出荷時のユーティリティ呼び出しキーの位置は下記のとおりです。

形名	ユーティリティ呼び出しキー（工場出荷時の初期値）
GT1595	<p>GOTの画面左上隅の1点押し</p> <p>ユーティリティ呼び出しキー 左上隅1点タッチ</p>  <p>メインメニュー</p>
GT1585 GT157□ GT156□ GT155□	<p>GOTの画面左上隅と右上隅の2点同時押し</p> <p>ユーティリティ呼び出しキー 同時2点タッチ</p>  <p>メインメニュー</p>

GT16モデルの工場出荷時のユーティリティ呼び出しキーの位置は下記のとおりです。

形名	ユーティリティ呼び出しキー
GT16	<p>GOTの画面左上隅の1点押し</p> <p>ユーティリティ呼び出しキー 左上隅1点タッチ</p>  <p>メインメニュー</p>

4. 通信ユニット・オプション

GT15モデルの通信ユニット、オプションのGT16モデルでの使用可否は、下記にて確認願います。

表2 通信ユニット・オプション置き換え機種一覧

通信方式/オプション	GT15モデル用ユニット形名	GT16モデル用ユニット形名	備考
Qバス接続	GT15-QBUS	←(そのまま使用可)	
	GT15-QBUS2	←(そのまま使用可)	
	GT15-75QBUSL	←(そのまま使用可)	薄型モデル(*1)
	GT15-75QBUS2L	←(そのまま使用可)	薄型モデル(*1)
Aバス接続	GT15-ABUS	←(そのまま使用可)	
	GT15-ABUS2	←(そのまま使用可)	
	GT15-75ABUSL	←(そのまま使用可)	薄型モデル(*1)
	GT15-75ABUS2L	←(そのまま使用可)	薄型モデル(*1)
RS-232接続	GT15-RS2-9P	←(そのまま使用可)	
	GOT本体内蔵インタフェース	←(そのまま使用可)	
RS-422接続	GT15-RS4-9S	本体内蔵RS-422/485インタフェース	変換ケーブルGT16-C02R4-9Sが必要
	GT15-RS4-TE	←(そのまま使用可)	
	GT15-RS2T4-9P	←(そのまま使用可) (*2)	
		本体内蔵RS-422/485インタフェース	変換ケーブルGT16-C02R4-9Sが必要
GT15-RS2T4-25P	←(そのまま使用可) (*2)		
	本体内蔵RS-422/485インタフェース	変換ケーブルGT16-C02R4-25Sが必要	
MELSECNET/H	GT15-J71LP23-25	←(そのまま使用可)	
	GT15-J71BR13	←(そのまま使用可)	
MELSECNET/10	GT15-J71LP23-25	←(そのまま使用可)	MELSECNET/HユニットをMELSECNET/10モードで使用。
	GT15-75J71LP23-Z	GT15-J71LP23-25	
	GT15-J71BR13	←(そのまま使用可)	
	GT15-75J71BR13-Z	GT15-J71BR13	
CC-Link IEコントローラ	GT15-J71GP23-SX	←(そのまま使用可)	
	GT15-J61BT13	←(そのまま使用可)	
CC-Link	GT15-75J61BR13-Z	GT15-J61BT13	CC-Link Ver.2ユニットをCC-Link Ver.1モードで使用。
Ethernet	GT15-J71E71-100	GOT本体内蔵Ethernetインタフェース	GT16へEthernet通信ユニットの装着不可。
シリアルマルチドロップ接続	GT01-RS4-M	←(そのまま使用可)	
プリンタ	GT15-PRN	←(そのまま使用可)	PictBridge対応プリンタ(*4)
	GT15-RS2-9P	←(そのまま使用可)	シリアルプリンタ (*4)
	GOT本体内蔵インタフェース	←(そのまま使用可) (*3)	
ビデオオプション	GT15V-75V4	GT16M-V4	GT15のビデオオプションは互換性がなく、使用不可。
	GT15V-75R1	GT16M-R2	
	GT15V-75V4R1	GT16M-V4R1	
	GT15V-75ROUT	GT16M-ROUT	
CFカードユニット	GT15-CFCD	←(そのまま使用可)	
CFカード延長ユニット	GT15-CFEX-C08SET	←(そのまま使用可)	
音声出力ユニット	GT15-SOUT	←(そのまま使用可)	
外部入出力ユニット	GT15-DIOR	←(そのまま使用可)	
	GT15-DIO	←(そのまま使用可)	
バックライト	GT15-90XLTT	GT16-90XLTT	GT15のバックライトは互換性がなく、使用不可。
	GT15-80SLTT	GT16-80SLTT	
	GT15-70SLTT	GT16-70SLTT	
	GT15-70VLTN	GT16-70VLTN	
	GT15-60VLTT	GT16-60VLTT	
	GT15-60VLTN	GT16-60VLTN	
オプション機能ボード	GT15-FNB	不要。GT16は標準装備。	GT15のオプション機能ボードは互換性がなく、使用不可。
	GT15-QFNB	不要。GT16は標準装備。	
	GT15-QFNB16M	不要。GT16は標準装備。	
	GT15-QFNB32M	不要。GT16は標準装備。	
	GT15-QFNB48M	不要。GT16は標準装備。	
	GT15-MESB48M	GT16-MESB	
保護シート	GT15-90PSCB	GT16-90PSCB	GT15の保護シートは互換性がなく、使用不可。
	GT15-90PSGB	GT16-90PSGB	
	GT15-90PSCW	GT16-90PSCW	
	GT15-90PSGW	GT16-90PSGW	
	GT15-80PSCB	GT16-80PSCB	
	GT15-80PSGB	GT16-80PSGB	
	GT15-80PSCW	GT16-80PSCW	
	GT15-80PSGW	GT16-80PSGW	
	GT15-70PSCB	GT16-70PSCB	
	GT15-70PSGB	GT16-70PSGB	
GT15-70PSCW	GT16-70PSCW		

表2 通信ユニット・オプション置き換え機種一覧 (つづき)

通信方式/オプション	GT15モデル用ユニット形名	GT16モデル用ユニット形名	備考
保護シート	GT15-70PSGW	GT16-70PSGW	GT15の保護シートは互換性がなく、使用不可。
	GT15-60PSCB	GT16-60PSCB	
	GT15-60PSGB	GT16-60PSGB	
	GT15-60PSCW	GT16-60PSCW	
	GT15-60PSGW	GT16-60PSGW	
	GT15-50PSCB	GT16-50PSCB	
	GT15-50PSGB	GT16-50PSGB	
	GT15-50PSCW	GT16-50PSCW	
USB耐環境カバー	GT15-UCOV	GT16-UCOV	GT1655除く。 GT15のUSB耐環境カバーは互換性がなく、使用不可。
	GT11-50UCOV	GT16-50UCOV	GT1655のみ。 GT15のUSB耐環境カバーは互換性がなく、使用不可。
耐油カバー	GT05-90PCO	←(そのまま使用可)	GT15の耐油カバーは互換性がなく、使用不可。
	GT05-80PCO	←(そのまま使用可)	
	GT05-70PCO	←(そのまま使用可)	
	GT05-60PCO	←(そのまま使用可)	
	GT05-50PCO	GT16-50PCO	
スタンド	GT15-90STAND	←(そのまま使用可)	
	GT15-80STAND	←(そのまま使用可)	
	GT15-70STAND	←(そのまま使用可)	
	GT05-50STAND	←(そのまま使用可)	
CFカード	GT05-MEM-16MC	←(そのまま使用可)	そのまま使用可能。 プロジェクトデータを格納しCFカードから起動している場合は、GOTタイプの変更が必要。
	GT05-MEM-32MC	←(そのまま使用可)	
	GT05-MEM-64MC	←(そのまま使用可)	
	GT05-MEM-128MC	←(そのまま使用可)	
	GT05-MEM-256MC	←(そのまま使用可)	
	GT05-MEM-512MC	←(そのまま使用可)	
	GT05-MEM-1GC	←(そのまま使用可)	
	GT05-MEM-2GC	←(そのまま使用可)	
	—	GT05-MEM-4GC (*5)	
—	GT05-MEM-8GC (*5)		
—	GT05-MEM-16GC (*5)		
メモ리카ードアダプタ	GT05-MEM-ADPC	←(そのまま使用可)	
アタッチメント	GT15-70ATT-98	←(そのまま使用可)	
	GT15-70ATT-87	←(そのまま使用可)	
	GT15-60ATT-97	←(そのまま使用可)	
	GT15-60ATT-96	←(そのまま使用可)	
	GT15-60ATT-87	←(そのまま使用可)	
	GT15-60ATT-77	←(そのまま使用可)	
	GT15-50ATT-95W	←(そのまま使用可)	
	GT15-50ATT-85	←(そのまま使用可)	
バッテリー	GT15-BAT	←(そのまま使用可)	GT1655除く。 GT16はバッテリーを標準装備。
		GT11-50BAT	GT1655のみ。 GT15のバッテリーは互換性がなく、使用不可。

- *1 薄型モデルは、他のユニットと組み合わせて使用できません。外部入出力、音声、プリンタ、ビデオ/RGB入出力機能などのユニットと併用する場合、次のユニットをご使用ください。
GT15-ABUS (Aバス接続1ch), GT15-ABUS2 (Aバス接続2ch),
GT15-QBUS (Qバス接続1ch), GT15-QBUS2 (Qバス接続2ch)
- *2 GT1655では使用できません。
- *3 モニタ画面データなどをパソコンからGOT本体に内蔵RS-232インタフェースを使用してGOT本体にダウンロードする場合、ケーブルの差し替えが必要になります。
- *4 GOT1000シリーズで対応しているプリンタ機種(動作確認機種)は、MELFANSwebのテクニカルニュース (GOT1000シリーズ動作確認機器一覧: GOT-D-0001)を参照ください。シリアルプリンタを使用する場合は、GT Works3 Version1.15R以降が必要です。
- *5 GOT本体BootOS 05.09.00AF以降対応。
古いBootOSがインストールされているGOTをご使用の場合は、GT Works3 Version1.15R以降でBootOSのバージョンを最新のものに更新してください。

5. ケーブル

5.1 バス接続ケーブル

GT15モデルでご使用中のバス接続ケーブルは、GT16モデルでそのまま使用できます。

5.2 RS-232ケーブル

GT15モデルでご使用中のRS-232ケーブルは、GT16モデルでそのまま使用できます。

5.3 RS-422/485ケーブル

GT15モデルでご使用中のRS-422/485ケーブルは、GT16モデルでそのまま使用できます。

ただし、GT15モデルでGT15-RS4-9SまたはGT15-RS2T4-9Pをご使用时、GT16モデルへの置き換え時にGOT本体
内蔵インタフェースへ変更する場合は、GT16モデルにGT16-C02R4-9S (RS-422コネクタ変換ケーブル)が必要
です。GT15モデルでGT15-RS2T4-25Pをご使用时、GT16モデルへの置き換え時にGOT本体
内蔵インタフェースへ変更する場合は、GT16モデルにGT16-C02R4-25S (RS-422コネクタ変換ケーブル)が必要です。

5.4 ネットワークケーブル (MELSECNET/H, MELSECNET/10, Ethernet, CC-Link IE, CC-Link)

GT15モデルでご使用中のネットワークケーブルは、GT16モデルでそのまま使用できます。

ただし、Ethernet接続はGT15のEthernet通信ユニットからGT16本体
内蔵インタフェースに変更となります。
(GT16でEthernet通信ユニット使用不可。)

そのため、Ethernetケーブルの装着位置が変更になりますので、ケーブルの取り回しに注意してください。

5.5 その他のケーブル

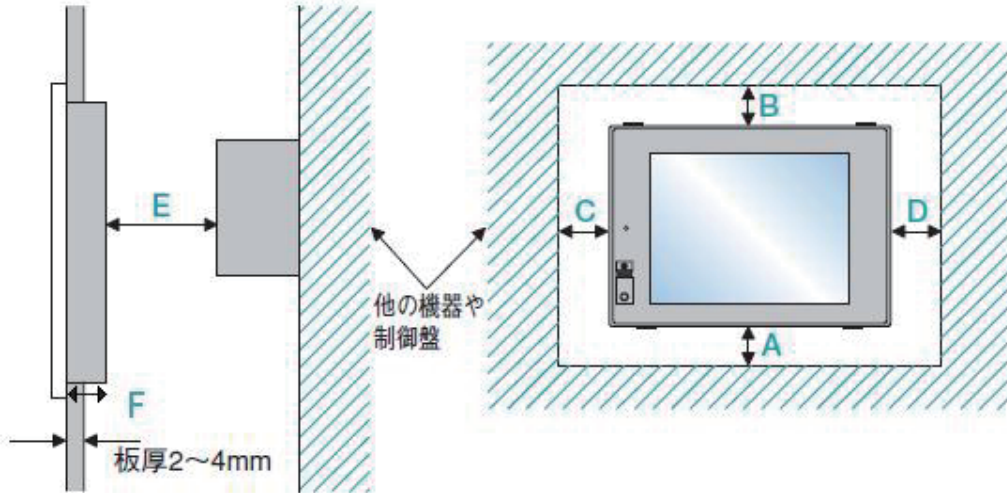
GT15モデルでご使用中の下記ケーブルは、GT16モデルでそのまま使用できます。

- ・プリンタケーブル
- ・CRT 接続ケーブル
- ・ビデオ映像表示用同軸ケーブル
- ・RGB 表示画面用 9 芯複合ケーブル
- ・他社製 FA 機器接続ケーブル
- ・外部入出力ユニット接続用変換ケーブル
- ・アナログ RGB ケーブル
- ・データ転送ケーブル (RS-232, USB)

6. 製品取付け間隔

GT15 モデルから GT16 モデルに置き換えた場合の製品取付け間隔(図中 A~F 寸法)の必要寸法を表 3 に示します。

また、GOT1000シリーズに置き換え時、マルチチャンネル機能をご使用される場合、E寸法、F寸法を各通信ユニット/オプション機器の取扱説明書ご参照の上、ご確認ください。



赤色の数値がGT15からGT16へ置き換えた場合に変更となる数値です。

表3 製品取付け間隔の必要寸法

単位 (mm)

項目	置き換えるGOT				
	GT1595 ↓ GT1695M-X	GT1585 ↓ GT1685M-S	GT157□ ↓ GT167□	GT156□ ↓ GT166□	GT155□ ↓ GT1655-V
GOTのみ	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)		50以上(20以上) ↓ 50以上(26以上)	50以上(21以上) ↓ 50以上(36以上)	49以上 ↓ 61以上
バス接続ユニット装着時 GT15-QBUS GT15-QBUS2 GT15-ABUS GT15-ABUS2 GT15-75QBUSL GT15-75QBUS2L GT15-75ABUSL GT15-75ABUS2L	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)		50以上(35以上) ↓ 50以上(26以上)	50以上(40以上) ↓ 50以上(36以上)	50以上 ↓ 50以上
シリアル通信ユニット装着時 GT15-RS2-9P	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)		50以上(20以上) ↓ 50以上(26以上)	50以上(21以上) ↓ 50以上(36以上)	49以上 ↓ 49以上
RS-422変換ユニット装着時 GT15-RS4-9S GT15-RS4-TE GT15-RS2T4-9P GT15-RS2T4-25P	50以上(20以上) ↓ 50以上	50以上(39以上) ↓ 51以上	53以上 ↓ 63以上	58以上 ↓ 73以上	—
MELSECNET/H通信ユニット(光)装着時 GT15-J71LP23-25	50以上*1(20以上) ↓ 50以上*1(20以上)	50以上*1(23以上) ↓ 50以上*1(20以上)	50以上*1(37以上) ↓ 50以上*1(20以上)	50以上*1(42以上) ↓ 50以上*1(20以上)	79以上*1 ↓ 79以上*1
MELSECNET/H通信ユニット(同軸)装着時 GT15-J71BR13	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)	50以上(20以上) ↓ 50以上(24以上)	50以上(30以上) ↓ 50以上(33以上)	50以上(35以上) ↓ 50以上	64以上 ↓ 64以上
MELSECNET/10通信ユニット(光)装着時*4 GT15-75J71LP23-Z	50以上*1(20以上) ↓ 使用不可。 GT15-J71LP23-25 に置き換えて、 50以上*1(20以上) で使用可。	50以上*1(26以上) ↓ 使用不可。 GT15-J71LP23-25 に置き換えて、 50以上*1(20以上) で使用可。	50以上*1(43以上) ↓ 使用不可。 GT15-J71LP23-25 に置き換えて、 50以上*1(20以上) で使用可。	50以上*1(48以上) ↓ 使用不可。 GT15-J71LP23-25 に置き換えて、 50以上*1(20以上) で使用可。	—
MELSECNET/10通信ユニット(同軸)装着時*4 GT15-75J71BR13-Z	50以上(20以上) ↓ 使用不可。 GT15-J71BR13に 置き換えて、50 以上(20以上)で 使用可。	50以上(20以上) ↓ 使用不可。 GT15-J71BR13に 置き換えて、50 以上(24以上)で 使用可。	50以上(20以上) ↓ 使用不可。 GT15-J71BR13に 置き換えて、50 以上(33以上)で 使用可。	50以上(20以上) ↓ 使用不可。 GT15-J71BR13に 置き換えて、50 以上で使用可。	—

表3 製品取付け間隔の必要寸法(つづき)

単位 (mm)

項目	置き換えるGOT					
	GT1595 ↓ GT1695M-X	GT1585 ↓ GT1685M-S	GT157□ ↓ GT167□	GT156□ ↓ GT166□	GT155□ ↓ GT1655-V	
A	CC-Link IEフィールドネットワーク通信ユニット装着時 GT15-J71GF13-T2	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)		50以上(23以上) ↓ 50以上(20以上)	50以上(28以上) ↓ 50以上(20以上)	57以上 ↓ 57以上
	CC-Link IEコントローラネットワーク通信ユニット装着時 GT15-J71GP23-SX	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)		50以上(23以上) ↓ 50以上(20以上)	50以上(28以上) ↓ 50以上(20以上)	57以上 ↓ 57以上
	CC-Link通信ユニット装着時 GT15-J61BT13	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)				50以上(24以上) ↓ 50以上(24以上)
	CC-Link通信ユニット装着時*4 GT15-75J61BT13-Z	50以上(20以上) ↓ 使用不可。GT15-J61BT13に置き換えて、50以上(20以上)で使用可。				—
	Ethernet通信ユニット装着時 GT15-J71E71-100	50以上(20以上) ↓ 使用不可。本体内蔵Ethernetインタフェースを使用。				—
	プリンタユニット装着時 GT15-PRN	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)		50以上(20以上) ↓ 50以上(26以上)	50以上(20以上) ↓ 50以上(36以上)	50以上(29以上) ↓ 50以上(29以上)
	ビデオ入力ユニット装着時*5 GT15V-75V4	—	61以上*2 ↓ 使用不可。GT16M-V4に置き換えて、50以上(20以上)で使用可。	75以上*2 ↓ 使用不可。GT16M-V4に置き換えて、50以上(20以上)で使用可。	—	—
	RGB入力ユニット装着時*5 GT15V-75R1	—	50以上(20以上)*3 ↓ 使用不可。GT16M-R2に置き換えて、50以上(20以上)*3で使用可。	—	—	—
	ビデオ/RGB入力ユニット装着時*5 GT15V-75V4R1	—	61以上*2*3 ↓ 使用不可。GT16M-V4R1に置き換えて、50以上(20以上)*3で使用可。	75以上*2*3 ↓ 使用不可。GT16M-V4R1に置き換えて、50以上(20以上)*3で使用可。	—	—
	RGB出力ユニット装着時*5 GT15V-75ROUT	—	50以上(20以上)*3 ↓ 使用不可。GT16M-ROUTに置き換えて、50以上(20以上)*3で使用可。	—	—	—
	CFカードユニット装着時 GT15-CFCD	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)		50以上(20以上) ↓ 50以上(26以上)	50以上(20以上) ↓ 50以上(36以上)	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)
	CFカード延長ユニット装着時 GT15-CFEX-C08SET	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)	50以上(49以上) ↓ 50以上(20以上)	63以上 ↓ 50以上(26以上)	68以上 ↓ 50以上(36以上)	97以上 ↓ 50以上
	音声出力ユニット装着時 GT15-SOUT	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)		50以上(20以上) ↓ 50以上(26以上)	50以上(20以上) ↓ 50以上(36以上)	50以上(20以上) ↓ 50以上
	外部入出力ユニット装着時 GT15-DIO GT15-DIOR	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)		50以上(24以上) ↓ 50以上(26以上)	50以上(29以上) ↓ 50以上(36以上)	58以上 ↓ 50以上
B	80以上(20以上) ↓ 80以上(20以上)					
C	(CFカード未使用時)	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)				50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)*6
	(CFカード使用時)	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)				100以上 ↓ 100以上
D	50以上(20以上) ↓ 50以上(20以上)					
E	100以上(20以上) ↓ 100以上(20以上)					

- *1 使用するケーブルにより異なります。最寄りの三菱電機システムサービス(株)にお問い合わせください。
表中の数値は参考値です。
- *2 同軸ケーブル3C-2V(JIS C 3501)を使用した場合の値。
ケーブルの仕様は、下記のマニュアルを参照してください。
 - ・使用する接続機器に対応するGOT1000 シリーズ接続マニュアル GT Works3 対応(SH-080838～SH-080841)
 - ・GOT1000 シリーズ接続マニュアル(SH-080511)
- *3 使用するケーブルにより異なります。
使用するケーブルの曲げ半径が、記載値より大きい場合は、その寸法に合わせてください。
- *4 GT16では使用できません。下記の通信ユニットに置き換えが必要です。
MELSECNET/10通信ユニット(光)GT15-75J71LP23-Z → MELSECNET/H通信ユニット(光)GT15-J71LP23-25
MELSECNET/10通信ユニット(同軸)GT15-75J71BR13-Z → MELSECNET/H通信ユニット(同軸)GT15-J71BR13
CC-Link通信ユニットGT15-75J61BT13-Z → CC-Link通信ユニットGT15-J61BT13
MELSECNET/H通信ユニットは、MELSECNET/10モードに切り替えて使用します。
- *5 GT1675-V, GT1672-V, GT1662-V, GT1655-V では使用できません。GT16用のオプションユニットに置き換えが必要です。
- *6 () 内寸法は、放射ノイズを発生する機器(コンタクタなど)や発熱する機器が周囲にない場合で、CF カードおよびバッテリーを使用しない場合の寸法です。バッテリーを使用する場合は、CF カード使用時の寸法が必要です。

なお、放射ノイズを発生する機器(コンタクタなど)や発熱する機器が周囲にない場合は()内寸法とすることができ、この場合でもユニット本体の周囲温度は55℃以下となる様にしてください。

使用するユニットやケーブルによっては、ケーブル引き出し線が上記A 寸法以上、必要になる場合があります。GOT 下部のケーブル引き出し距離は、GT15本体取扱説明書(SH-080507)、またはGT16本体取扱説明書(ハードウェア詳細編)(SH-080923)記載の付録 外形寸法図を参照してください。

副番	発行年月	改定内容
*	2011年 5月	・初版発行
A	2011年 5月	・「4. 通信ユニット・オプション」の*1の表現を修正
B	2011年 6月	・「3.1.1 GT Works3 Version1をご使用時の変換手順」, 「3.1.2 GT Designer2 Version2をご使用時の変換手順」に, 注意事項を追加 ・「6.1 下方寸法(A寸法)」の誤記を修正 ・「6.2 側面寸法(C寸法)」の記載を見直し
C	2011年 6月	・「3 モニタ画面データ」に, Ethernet接続時の注意事項と詳細設定の確認手順を記載 ・「6.2 側面寸法(C寸法)」の誤記を修正
D	2011年 6月	・「6 製品取付け間隔」の記載を見直し
E	2012年 1月	・「5.3 RS-422/485ケーブル」, 「4. 通信ユニット・オプションユニット」, 「6. 製品取付け間隔」の誤記を修正

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)(011) 212-3794
東北支社	〒980-0011	仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー)(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118	横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)(076) 233-5502
中部支社	〒450-8522	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)(06) 6347-2771
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)(082) 248-5445
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)(092) 721-2247

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>
MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、GOTのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドのID登録(無料)が必要です。

三菱電機FA機器TEL, FAX技術相談

●電話技術相談窓口

※1: 土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く 通常業務日
※2: ACサーボ、モーション窓口にて対応します
※3: 春期・夏期・年末年始の休日を除く

対象機種	電話番号	受付時間※1
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど、MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417 月曜～金曜 9:00～19:00
FGOT/DU表示器	GOT-F900シリーズなど	052-725-2271 月曜～木曜 9:00～19:00 金曜 9:00～17:00
MELSEC-FX/F	Fシーケンサ全般	052-711-5111
MELSEC-Q/L/QnA/Aシーケンサ	シーケンサ一般 (下記以外)	052-712-2578
	ネットワーク、シリアルコミュニケーションユニット	052-712-6607
	位置決めユニット、シンプルモーションユニット ※2	052-712-2579
	アナログ、温度、温度入力、高速カウンタユニット	052-712-2370
MELSOFTシーケンサプログラミングツール	C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット	052-719-4557 月曜～木曜 9:00～19:00 052-719-4557 金曜 9:00～17:00
MELSOFTシーケンサソフトウェアツール	電力計測ユニット (QE8口)	052-711-0037 月曜～金曜 9:00～19:00
MELSECパソコントラックボード	MELSOFT iQ Works (Navigator)、MELSOFT GXシリーズ、SW口I/DV-GPPA/GPPQなど	052-712-2370 月曜～木曜 9:00～19:00
MELSEC計装/Q二重化	MELSOFT MXシリーズ、SW口D5F-GSKP/OLEX/XMOPなど	052-712-2830 金曜 9:00～17:00
MELSEC Safety	Q80BDシリーズなど	052-712-3079 月曜～木曜 9:00～19:00
	プロセスCPU、二重化CPU、MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830 金曜 9:00～17:00
	安全シーケンサ/安全コントローラ	052-712-3079

●FAX技術相談窓口 MELFANSwebまたは、H@ISEIwebのQ&Aもご利用ください。なお、お急ぎの場合は、お手数ですが、上記電話技術相談窓口までご相談ください。

対象機種	FAX番号	受付時間※1
上記対象機種 (電力計測ユニット (QE8口) を除く)	052-719-6762	9:00～16:00 (受信は常時※3)
電力計測ユニット (QE8口)	084-926-8340	9:00～15:00 (受信は常時※3)

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。